委員会の審査から

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願等、各所管事項について詳細にわたり審査を行いました。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

総務

町田市市民農園条例の一部改正

委員　別のところに新たな市民農園を確保していくという考えがあるのか。

農業振興課長　北部丘陵とか調整区域のほうで、遊休農地等を利用して、ある程度規模の大きなものを検討できればと思っています。

委員　ほかの市民農園でも、今後同じようなケースが発生する可能性があると思うが、どのように考えているか。

農業振興課長　現在の市民農園は、地主さんの厚意で、あくまでも無償でお借りしているという形で成り立っている事業なので、閉園の申し出に関しては、どうしても市としては受けざるを得ません。地主さんにとって何らかのメリットがあるような措置も考えていきたい。

町田市庁舎新築工事請負契約の変更契約

委員　通常これだけの規模の工事ならば、契約をする前にきちんと工期は詰められているはずではないのか。

新庁舎建設課長　工期の算定については、東京都財務局の建築工事標準により三二カ月ということで進めていましたが、施行の際に工法の改良等を行って、三カ月間ほど短縮が可能になりました。

委員　この契約変更に伴い、幾らぐらい安くなるのか。

営繕担当課長　くいが短くなったことで、直接工事費が約五、四〇〇万円の減額となり、建設発生土の処分場の変更で、約一億円の減額です。

文教社会

町田市住民基本台帳カードの利用に関する条例

委員　個人情報を取り扱うわけで、どのような契約が結ばれるのか。

市民課長　特にコンビニ事業者に対して、個人情報の取り扱いについて決めていきます。個人情報の秘密保持義務、個人情報の消去、また個人情報の管理は契約の中にうたっていくことになります。

国際版画美術館費の作品整理業務委託料

委員　過去こういう整理業務が行われたか。

国際版画美術館副館長　デジタル化による作品情報の整理は今回が初めてです。開館当時は紙に記入し作品カードみたいなものをつくって整理し、最近のものはパソコンでデータを管理しているなど、それらをトータルとして使えないとデータの管理としては非効率になるということで、このたびすべてのデータのデジタル化をして管理していきたいというふうな趣旨です。

委員　デジタル化をした後、どのように活用しようとしているのか。

国際版画美術館副館長　まず当面は内部で情報を活用していくことになり、収蔵作品の調査にかかる担当職員の負担を軽減するとともに、展覧会などの美術館の事業で収蔵作品を活用する幅を広げていきたいです。また、作品の情報を公開していくことは今後の課題だと考えており、新しく作品情報の公開システムを導入していく必要があります。

健康福祉

町田市障がい者施策推進協議会条例

委員　委員について、障がい当事者は入っていないが、何か考慮がされるのか。

障がい福祉課長　第三条にある、福祉関係団体の代表として当事者の方が入っています。

委員　障害者自立支援法の施行に関する条例のほうで、障がい福祉事業計画審議会の策定委員が定められているが、この町田市障がい者施策推進協議会のほうに、そのまま移行する形になるのか。

障がい福祉課長　障がい福祉事業計画については、町田市障がい者施策推進協議会の部会として、案をつくり、最終的にこの施策推進協議会で決定するという位置関係になります。施策推進協議会の委員数名と、内容に応じて関係する機関、団体の代表も、その部会に入っていただきます。

町田市介護保険事業会計補正予算

委員　歳出で高額介護サービス費がかなり増えているが、どういう状況なのか。

介護保険課長　高額合算サービスは昨年度より始まった制度で、二月の段階で初めて約六、五〇〇万円の支給を把握できましたが、実際には利用者に通知をし、申請を受けなければ支払いができず、また、システムの関係もあり、手続きが年度内に一回分、約二、一〇〇万円だけでした。そのため残りの部分については、ことしの分で対応せざるを得ませんでした。

建設

町田市自転車駐車場条例の一部改正

委員　鶴川駅の収容台数は。

交通安全課長　大型バイクが三五台、中型が九七台、原動機付自転車が一二六台です。

委員　自転車についてはどのようになっているのか。

交通安全課長　中に小田急電鉄の土地があり、協議をしています。小田急電鉄の管財部、沿線事業部と調整をして、まず小田急電鉄が三〇〇台分設置をします。それから、小田急電鉄が沿線事業部の関係で駐車場をお持ちなので、そこで今一五〇台分増設していただいています。それ以上に足りないということであれば、小田急電鉄で駐車場の一部を変更して自転車駐車場を設置する話になっています。

最終処分場費

委員　詳細な内容はどのようになっているのか。

施設計画担当部長　土の量は四、五〇〇立方メートルで、これに建設資材の材料単価表から出した単価を掛けた金額になります。施工中の町田市最終処分場閉鎖のための覆土用の土が不足するため、関東ローム層の土を購入し、一番上に三〇センチ程度の厚みで、表土として使用します。これを使用する場所は、池の辺処理区というところです。

委員　処分場の状況は。

施設計画担当部長　池の辺処理区は三万四、〇〇〇立方メートルの土を今年度末までに入れる予定です。終了したところで終了届を東京都へ提出します。

可決した議案の内容

町田市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

市長の附属機関として、障がい者施策推進協議会及び退職手当審査会が設置されることに伴い、委員等の報酬額を定めるため、所要の改正をするもので、公布の日から施行されます。ただし、第二条第五〇号の改正規定及び別表障害福祉事業計画審議会の項の改正規定は、平成二二年一〇月一五日から施行されました。

町田市住民基本台帳カードの利用に関する条例

住民基本台帳法に基づき、住民基本台帳カードを利用して自動交付機により住民票の写し及び印鑑登録証明書を交付するサービスを行うため、制定するものです。また、この条例の制定に伴い関連条例（印鑑条例及び手数料条例）について、この条例の附則により、所要の改正をするものです。

町田市障がい者施策推進協議会条例

障がい者の福祉施策を総合的に協議するための市長の附属機関として、障害者基本法に基づく「町田市障がい者施策推進協議会」を設置するため、制定するものです。また、この条例の制定に伴い、障害者自立支援法の施行に関する条例について、この条例の附則により、所要の改正をするものです。平成二二年一〇月一五日から施行されました。

町田市一般財団法人に対する助成等に関する条例の一部を改正する条例

公益法人制度改革に伴い、財団法人町田市勤労者福祉サービスセンターが一般財団法人に移行したため、所要の改正をするもので、公布の日から施行されます。改正後の町田市一般財団法人に対する助成等に関する条例の規定は、平成二三年七月一日から適用されます。

委員会の行政視察

議会運営委員会は、八月二日から四日にかけ、会津若松市、山形市、高崎市を、また、一〇月一二日に青梅市、立川市、昭島市を行政視察しました。

【会津若松市】
- ▽議会運営について
- ▽政策経営への議会の関与について
- ▽開かれた議会について

【山形市】
- ▽市民に開かれた議会について
- ▽議会運営について
- ▽議場システムのリニューアルについて

【高崎市】
- ▽議会運営について
- ▽議場システムについて
- ▽ホームページについて

【青梅市】
- ▽議事堂について

【昭島市】
- ▽議事堂について

【立川市】
- ▽議事堂について

議会事務局へおいでください。
議会を傍聴しましょう
(http://www.gikai-machida.jp)